愛媛新聞　2014年(平成26年)2月6日　木曜日

投稿

読者の広場

へんろ道

ザ・タイガース

昨年暮れ、東京ドームで行われた「ザ・タイガース」のコンサートの模様が先日、テレビで放映されていた。ジャニーズのような華やかさはないが、会場は往年のファンであろう年配の人たちで埋め尽くされていた。

今から45～46年前、東京ドームも携帯電話もなく、まだまだ交通事情の悪かった時代。私は友達と二人、松山駅から夜汽車に乗り、今はない宇高連絡船に乗り継ぎ、「ひかり」と「こだま」しかない新幹線でやっと東京に着き、武道館でのコンサートに行った。

田舎者の二人とあって、周りのノリノリの人たちに圧倒されながら、初めてタイガースのコンサートを体験した。まだ若くて生活のことなど考えず、輝いていた時代だったからか、思い出が鮮明によみがえってくる。

きのうのことはなかなか思い出せない。人の名前が出てこない。年を取ったせいかな。もう65歳なんだから。昨年は介護保険証も届いた。地域の高齢者クラブから入会のお誘いもあった。そう自分に言い聞かせ、ふとわれに返ると、テレビに映るタイガースのメンバーも今は白髪の人、舞台を駆ければ息が上がるなど、皆さん同じように年を重ねている。

ひととき、青春時代を思い出させてくれたタイガースに感謝。

（松山市才之原・山本　七重・65歳）